

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和6年3月11日

事業所名:君津郡市広域市町村圏事務組合 児童発達支援センター きみつ愛児園

保護者の方のご意見を踏まえ、運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に生かしていきます。

対象 令和5年11月1日在籍児童55人の保護者53世帯

意見収集方法 各世帯に紙による回答用紙配付、世帯メールアドレス登録者(53世帯に対し77人)にオンラインアンケート配付

回答枚数 19枚 オンライン回答 43件

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	無回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	91.9%	6.5%	0.0%	1.6%	0.0%	○クラスの部屋の大きさに対して子ども10人先生3人は、コロナ禍の中、狭いと思う。 ○園庭、集会室など、あるていど広いので良いと思いますが、教室は少しせまい気がします。 ○体格が大きくなってくると、すこしせまくも感じる	指導室など各室は規定の設備基準をクリアしています。実際の活動では、活動内容に合わせ、広い訓練室や集会室を利用し安全に工夫しながら活動しています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	83.9%	9.7%	1.6%	4.8%	0.0%	○専門性に関しては不明だなと感じています。全ての保育士の方が同じなのか、専門の知識などを持っている方がいるのか… ○言語聴覚士の配置が欲しい ○全クラス、PT、OT、STが受けられると嬉しい。 ○参観の時に見た限りでは、良かったと思います。 ○言語療法、作業療法など専門の先生がいたら、良いとおもう。	人員配置基準に沿った職員確保をしています。理学療法士及び作業療法士については、現在業務委託契約(週1回)により君津中央病院と連携し対応しています。また、摂食指導についても日本大学松戸歯学部及び君津木更津歯科医師会と連携し不定期で行っています。巡回車による歯科検診も年1回実施しています。言語聴覚士につきましては、専門機関への紹介等させていただきますので、随時ご相談ください。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境※1になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	83.9%	12.9%	0.0%	3.2%	0.0%	○配慮はなされていると思うが、設備の方はよくわかりません。 ○写真等が貼ってあり、何をするとところなのか、一目でわかりやすいと思います。	視覚支援を取り入れながら、構造化を行っています。年齢や障害の特性に応じた療育環境となるよう引き続き配慮していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	88.7%	8.1%	0.0%	3.2%	0.0%	○今が汚いと思っているわけではないのですが床や、おもちゃなどの様に(方法、タイミングなど)清潔を保ったり除菌しているのかを知りたいです。 ○清潔感はあると思います。 ○トイレ内の匂いが気になる為、ドアの開け閉めを徹底してほしいです。	職員が毎日、園児の退園後に清掃及び消毒を実施しています。加えて、清掃業者による床清掃や窓ガラス清掃を年2回実施しています。なお、おもちゃについても園児が使用したあと、その日のうちに消毒しています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	無回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画※2が作成されているか	98.4%	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%	○まだ入ったばかりなのでなんとも言えません。 ○こちらのニーズもしっかり把握されていて、しっかりと計画してくださっていると思います。 ○事前に面談があり、「こういう風に働きかけてほしい」と伝えると、それにそって行ってくれている。	日常生活や保護者とのやり取りの中からニーズを確認・分析し、担任とともに、ひとりひとりに適した個別支援計画の作成を行っています。
	6	個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	92.0%	3.2%	0.0%	4.8%	0.0%	○子供だけではなく、その両親や家族のことを考えてくださっているのが伝わります。 ○園の先生方が、どのように日々接し、発達面を引き出していくのか分かりやすく書かれている。目標決めて数か月後には達成できています。	お子さんを取り巻く家庭環境や地域社会環境を踏まえて、支援内容に反映できるよう心がけています。今年度から個別支援計画に支援内容がより明確になるよう「発達支援」「家族支援」「地域支援」という項目を設定しました。
	7	個別支援計画に沿った支援が行われているか	96.8%	1.6%	0.0%	1.6%	0.0%	○面談の時、お話を聞くかぎりでは、しっかりと支援してくださっていると思います。	計画に沿った支援になっているかを担任や職員が日々確認し、必要に応じて計画を見直しながら関わるようにしています。
	8	活動プログラム※3が固定化しないよう工夫されているか	88.7%	1.6%	1.6%	8.1%	0.0%		発達段階に配慮したうえで、プログラムの非固定化を行っています。お子さんが慣れて楽しめるよう考えながら、状況に合わせて、興味がさらに広がるよう内容を発展させています。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	80.7%	11.3%	3.2%	4.8%	0.0%	○もっと頻繁に、色んな保育園等と交流できるようにして欲しいです ○予定表では組み込まれているが、実際には見る機会はないので、見てみたいと思う。 ○保育所や幼稚園等 他の施設との交流はないが、他クラスの子と遊ぶのは楽しい。 ○今年は保育園との交流保育があった。	本年度は、君津市内の保育園2か所と交流保育をしています。なお個人情報保護やセキュリティ対策の観点から交流保育の見学はできませんが、写真などで様子をお伝えしています。
	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	93.6%	4.8%	0.0%	1.6%	0.0%	○お手紙などでも、しっかり説明してくださっているので、じゅうぶんだと思います。	入園時に説明しています。入園後も、質問には随時回答いたします。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「個別支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	96.8%	1.6%	0.0%	1.6%	0.0%	○分かりやすく説明してくださっていると思います。	個々の支援内容については、計画を作成する際に面談で説明させていただき同意をいただいています。また、電話でも随時相談対応を行っています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	無回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング※4等)が行われているか	54.8%	14.5%	8.1%	22.6%	0.0%	<p>○これからもっと知りたいと思っています。</p> <p>○子どもの活動を見学するだけでなく、ペアレントトレーニングも一緒に行いたい</p> <p>○難しいかもしれませんが、園での子供の活動の様子を観察できる機会が増えると嬉しいです。保護者がただ見学するだけでなく、解説をして頂けたり、質問ができる時間があると尚嬉しいです。</p> <p>○されてる気がしない</p> <p>○行われていると思います。</p> <p>○「お便り帳」で日々のちょっとした相談を書くこと提案(具体的に)教えてください。</p>	<p>ペアレント・トレーニング等は取り入れていませんが、日常におけるクラス担任と保護者等間の「おたより帳」や面談、電話での相談により、保護者等に対する家族支援を行っています。</p> <p>今後は担任とやり取りできる機会を増やすよう検討いたします。</p>
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	93.6%	1.6%	1.6%	3.2%	0.0%	<p>○丁寧なお便り帳のやり取りや電話での相談や質問に対する親切な対応に感謝しております</p> <p>○おたより帳でも、その日の様子がちゃんと書いてくださっているので、理解できています。</p> <p>○おたより帳で交流ができています。聞きたいことをすぐに答えてくれるので助かっています。</p> <p>○お便り帳、電話、送り迎えの時に様子を知ることができる。</p> <p>○「お便り帳」で日常のちょっとした変化等を書いたり園での様子を、教えてください。</p>	<p>お便り帳で対応できない部分は、電話で対応します。</p>
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	93.6%	3.2%	1.6%	1.6%	0.0%	<p>○しっかり行われていると思います。</p> <p>○おたより帳でやり取りできている。</p>	<p>定期的な面談を実施しています。また、お便り帳を活用し、日々のやり取りを通じて、家庭での育児不安等に寄り添えるよう働きかけを行っています。</p>
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	30.6%	27.4%	9.7%	32.3%	0.0%	<p>○感染症等の状況に合わせて最小限でも行われている事に満足している</p> <p>○保護者同士の関わりはほぼありませんが、コロナ禍というのもあって仕方がないと思っています</p> <p>○コロナ禍なので、会う機会がないので</p> <p>○保護者会が行われたことがないのでわからない</p> <p>○園に行く機会が少なかった。</p> <p>○コロナが落ちついてきたが、保護者同士だけで集まったりしていない。園の方から人が多く集まらないように調整している。</p>	<p>今年度も感染症予防の観点から、大規模な集会は行いませんでした。親子活動や誕生会などクラス単位の小規模な活動をとおして連携支援を行っています。</p>
	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	90.3%	0.0%	0.0%	9.7%	0.0%	<p>○相談や申し入れをしたことがないため</p> <p>○こちらが、相談した時などは、分かりやすく説明してくださっています。</p> <p>○相談しやすいと感じている。</p> <p>○「お便り帳・電話」で相談したことをすぐ教えてください。</p>	<p>保護者からの要望については全体会議などで協議したうえで対応しています。</p>

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	無回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	91.9%	6.5%	0.0%	1.6%	0.0%	○しっかりされていると思います。	園児に対しては言葉とともに身振りや絵カードなど視覚支援を行っています。保護者に対しては本年度からメール配信を実施し、感染症情報など迅速確実な情報伝達に努めています。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	74.2%	9.7%	4.8%	11.3%	0.0%	○ホームページ更新されてない ○されていると思います。 ○手紙やメールが届くのでありがたいが、メールより手紙の方が嬉しいです。	月に一回発行している会報で、活動概要や行事予定、給食の献立などをお知らせしています。なお、今年度はホームページに愛児園の給食に関するページを追加しています。また、自己評価結果については、公式ホームページへ掲載するとともにご家庭へ配付しています。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	92.0%	4.8%	0.0%	3.2%	0.0%	○「園内での写真撮らないでください。」等の案内はしています。安心します。	個人情報の取扱いは条例等に基き、十分注意して取り扱っています。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。	95.2%	1.6%	0.0%	3.2%	0.0%	○お手紙などできちんと説明してくださっているので良いと思います。 ○具体的には分かりませんが、月1ペースで防災訓練が行われています。行事予定にのっかっています。	安全対策マニュアルを策定し、子どもたちの安全確保に加え、万が一の危機状況から迅速かつ安全に避難できるようにしています。マニュアルは定期的に見直しを行っています。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	87.1%	3.2%	0.0%	9.7%	0.0%	○「なかよし」には防災訓練と書いてあるが、お便り帳に書かれていた事はなく、何についての訓練か等もわからない。 ○訓練をしている所を実際に見たわけではありませんが、実施されているようなので良いとします。 ○訓練のようすを見たことがないのでわからない。定期的にメール等で知らせてくれればと思う。 ○避難訓練の様子をお便り帳で教えてほしい。 ○いつ行っているのか分かりませんが手紙等でやっていると見たことがあります。	月に一度、火災や地震を想定し、実際に園児全員を園舎から園庭に避難させる避難訓練を実施しています。また、災害用アルファ米を使用した給食も実施しています。なお、避難訓練の様子についてはメール等でお知らせできるよう現在検討しています。
	22	子どもは通所を楽しみにしているか	96.8%	0.0%	0.0%	3.2%	0.0%	○毎日バスに乗るところからとても楽しみにしています ○多少ムラはありますが、楽しく過ごせているように思います ○言葉で楽しいとは本人から聞く事はありませんが、嫌がらず家を出るので、楽しいのだと思います。 ○最近になって、お友達の名前を覚えてくれて、園で何をして遊んだのか教えてくれるようになりました。今までは楽しかった、の感想しかなかったが、内容や気持ちを伝えてくれるようになって嬉しいです。 ○入園して毎日、登園するのが楽しいみたいです。「にこにこ笑顔」で行っています。	発達支援を第一としながらも、お子様に園を楽しみにしてもらえよう、今後も支援内容を工夫していきます。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	無回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
満足度									
	23	事業所の支援に満足しているか	93.6%	4.8%	0.0%	1.6%	0.0%	<p>○先生方はとても優しく丁寧で、信頼して子供をお願いできてます。子供も安全に安心して過ごしている様子です。今後も家庭と園の両輪で子供の成長を支えていただけたらと思っています。</p> <p>○入園後に身の回りのことや人との関わり方など、出来ることが沢山増えました。子ども一人ひとりに合わせた支援をしてくださり、ありがとうございます。</p> <p>○家庭ではさせてあげられない経験を園でたくさんさせて頂き有り難いです。子供に向き合って下さっているのが伝わってきて先生方には感謝しております。誰に(何処に)相談して良いかわからないことなど、お便り帳やお電話を通じて相談できるのが有り難く、とても救われております。</p> <p>○色々とサポートもしてくださっているので、満足できています。</p> <p>○言語聴覚士がいたら発語とかの支援が受けられる</p> <p>○毎日バスに乗ることが楽しみで、笑顔で帰宅できるので本人も私も満足です。</p> <p>○入園して、こどもが変わりました。ここに通えてよかったです。</p>	アンケート結果を踏まえ、今後も不安なく園をご利用いただけるよう、支援内容の充実に向け研修など職員の資質を高めつつ支援内容を充実させていきたいと思います。その上でより相談のしやすい児童発達支援センターとなるよう努めてまいります。

(注釈)

※1「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

※2「個別支援計画」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センターの児童発達支援管理責任者が作成します。

※3「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせることで実施されることが想定されています。

※4「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

児童発達支援事業における自己評価結果(公表)

公表: 令和6年3月11日

事業所名: 君津郡市広域市町村圏事務組合 児童発達支援センター きみつ愛児園

職員の意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。

		チェック項目	はい	いいえ	改善すべき点を踏まえた改善内容、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	○		設備基準を満たした指導室、遊戯室を確保しています。その他に66平方メートルの集会室もあり、各クラスで工夫しながら利用しています。
	2	職員の配置数は適切であるか。	○		設置基準を上回る人員を確保しています。また、正職員の看護師、栄養士各1名のほか、非常勤の栄養士1名も配置しています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	○		園児が行動しやすく、目で見て次にやることがわかるよう、視覚支援を取り入れて工夫しています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		訓練室やトイレを毎日清掃、消毒することで、清潔で暮らしやすい環境づくりを行っています。 また活動に関しては、今年度から、朝 登園してすぐ訓練室でさまざまな活動ができるようにしたところ、活動の幅が広がり、興味、活動意欲も高まっていると感じています。
事業改善	5	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		日々の支援においてはクラス担任を中心に話し合い、週に一度の全体療育会議で振り返りや改善を話し合っています。また人事評価制度の中でも目標設定、達成度の評価を行い、業務改善に役立てています。
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	第三者による外部評価は行っていません。
	7	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		外部オンライン研修とともに、講師を招いての内部研修の機会も増やしています。また、委託している理学療法士や作業療法士の指導見学や、摂食指導時の医師カンファレンスなども研修と同様の効果を上げています。
適切な支援の提供	8	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか。	○		アセスメントシートを使い、保護者のニーズや日常生活の様子を踏まえ、児童発達支援管理責任者を中心に担任と話し合いながら、個別支援計画を作成しています。
	9	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	○		原則として「ポータージ早期教育プログラム」を使用しています。
	10	個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		今年度から個別支援計画の中に「発達支援」「家族支援」「地域支援」という項目を設定し、支援内容の明確化を図りました。
	11	個別支援計画に沿った支援が行われているか。	○		クラス内で情報を共有し、支援にあたっています。
	12	活動プログラムの立案及び内容をチームで行っているか。	○		全クラス複数担任制であり、リーダーを置き設定ごとのチーム単位で内容の検討を行っています。

		チェック項目	はい	いいえ	改善すべき点を踏まえた改善内容、工夫している点など
	13	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>		発達段階に配慮したうえで、担当保育士が1ヶ月を単位として固定化しないように工夫しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか。	<input type="radio"/>		個々の発達を踏まえながら、適した活動を取り入れた個別計画を作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	<input type="radio"/>		朝、夕に打合せを行い、支援内容の確認や振り返りを実施しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>		朝、夕に打合せを行い、支援内容の確認や振り返りを実施しています。
	17	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	<input type="radio"/>		個人ごとにケース記録を作成し、情報を職員間で共有しながら改善につなげています。
	18	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか。	<input type="radio"/>		定期的なものに加え、必要があれば不定期でも個別支援計画の見直しや作成を行っています。
関係機関や保護者との連携	19	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	<input type="radio"/>		担任など、本人の状況に精通した職員が参画しています。
	20	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか。	<input type="radio"/>		近隣4市の母子保健関係部門や基幹相談支援センターなどと連携し、支援を行っています。
	21	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか。	<input type="radio"/>		関係機関と連携した支援を行っています。
	22	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか。	<input type="radio"/>		子どもの主治医や協力医療機関等との連絡・連携に努めています。
	23	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	<input type="radio"/>		該当児の保護者に情報共有について了承を得た上で行っています。
	24	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	<input type="radio"/>		該当児の保護者に情報共有について了承を得た上で行っています。
	25	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	<input type="radio"/>		他の児童発達支援事業所等と連携しています。また、県や関係機関の研修も積極的に活用しています。
	26	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか。	<input type="radio"/>		定期的に市内の公立保育園2園と交流を行っています。
	27	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	<input type="radio"/>		所長職及び園長職が可能な限り参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>		おたより帳で伝えきれない場合は電話にて対応しています。なお、親子通園のクラスは日々対話しています。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか。		<input type="radio"/>	ペアレント・トレーニングは取り入れていませんが、日常におけるクラス担任と保護者等間の「おたより帳」や面談、電話での相談を通して、保護者等に対する家族支援を行っています。	

	チェック項目	はい	いいえ	改善すべき点を踏まえた改善内容、工夫している点など	
保護者への説明責任等	30	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>		入園時に、わかりやすく丁寧に説明しています。
	31	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から個別支援計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>		定期的な面談の中で説明を行い、同意を得たうえで計画を作成しています。
	32	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	<input type="radio"/>		日常におけるクラス担任と保護者等間の「おたより帳」や面談、電話での相談を通して、保護者等に対する家族支援を行っています。
	33	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	<input type="radio"/>		保護者会は設置されていますが、感染症対策のため園全体の集会は行っていません。今年度はクラス単位の活動を行っています。なお、母子通園クラスでは、保護者のみで過ごせる時間を設けて連携を支援しています。
	34	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input type="radio"/>		保護者からの申し入れに対しては、全体で協議し速やかに対応しています。
	35	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	<input type="radio"/>		毎月定期的におたより「なかよし」で各種の情報発信を行うとともに、不定期なお知らせも発信しています。
	36	個人情報の取扱いに十分注意しているか。	<input type="radio"/>		規定に基づき取り扱っています。外部に情報提供する際は、保護者の同意の上で行っています。
	37	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input type="radio"/>		言葉のみではなく、身振りや絵カードなどの視覚支援も行いながら取り組んでいます。
38	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。		<input type="radio"/>	地域のロータリークラブやライオンズクラブとは毎年クリスマスにサンタ・イベントを行っています。	
非常時等の対応	39	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか。	<input type="radio"/>		それぞれマニュアルを策定し、適宜見直しを行いながら子どもたちが安全に過ごせるよう努めています。
	40	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	<input type="radio"/>		震災や火災を想定しての避難訓練を月1回行うほか、通園バス乗車中の非常事態に備えたバス避難訓練も実施しています。
	41	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	<input type="radio"/>		入園前に必ず確認し、在園中もその都度確認をしています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	<input type="radio"/>		食物アレルギーがある場合は、必ず医師の診断書を提出していただいたうえで対応しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	<input type="radio"/>		ヒヤリハット事例を作成・回覧し、情報共有しています。なお、事例については発生の都度、全体会議で報告しています。
	44	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input type="radio"/>		園全体で研修会を実施し、知識の共有を図っています。また不定期に会議で取り扱うことで、意識づけを図っています。
	45	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、個別支援計画に記載しているか。	<input type="radio"/>		個別支援計画に記載し、保護者の理解を得たうえで取り扱っています。